日本三名泉 飛騨路 下呂温泉

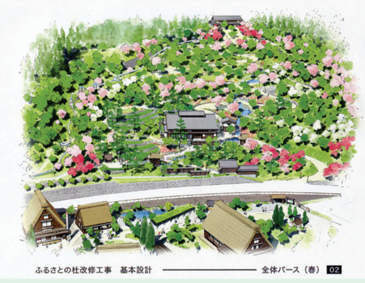
下呂温泉は、草津温泉、有馬温泉と並んで「日本三名泉」に数えられる日本を代表する温泉地のひとつ。温泉街は60軒ほどのホテル、旅館などからなり、年間110万人の宿泊客がある。温泉の由来は、一千年の昔、薬師如来が傷ついた一羽の白鷺に姿を変え、飛騨川で傷を癒し、源泉のありかを村人に知らせたと伝えられている。江戸時代の儒学者林羅山が、下呂温泉を有馬、草津とともに「天下の三名泉」と紹介したことで、現在、日本三名泉と呼ばれており、13年前の平成8年の旅フェア会場で正式に調印式も行われている。

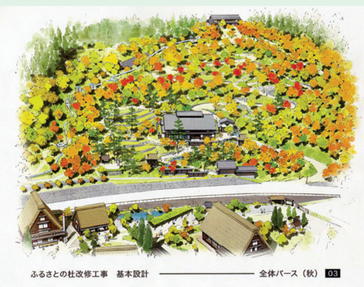
下呂温泉の泉温は最高84度の高温で湧く温泉。泉質はアルカリ性単純温泉。無色透明でまろやかなお湯で、肌がすべすべになる。

下呂温泉は交通至便。JRでもバスでも自動車でも。

下呂に泊まって、白川郷や北陸方面や馬籠・妻籠への観光も便利になり、観光ルートの選択肢は多彩だ。

桜と紅葉の里「歳時記の森」が7月17日オープン!!


ふるさとの杜改修工事　基本設計　全体パース（春）02


ふるさとの杜改修工事　基本設計　全体パース（秋）03

下呂温泉合掌村の山側が桜とモミジの里山に生まれ変わり、夏の新緑、秋には紅葉、冬の雪景色、春は桜を楽しめるようになる。

歳時記の森には、下呂地方独特の造りである益田造りの古民家風の建物もあり、下呂の里山の四季折々の自然や文化を楽しみながら、和風の茶屋で下呂の味も楽しめる予定。

下呂温泉のおすすめグルメ&スイーツ

G-ランチ&G-グルメ 下呂温泉街食べ歩き

下呂市は、良質な水と空気、土など豊かな自然環境に恵まれた地域。農作物や家畜、清流魚などまさに地産地消食材の宝庫となっている。そんな下呂温泉の飲食店では、地元の食材や郷土料理をアレンジしたオリジナルの料理を提供するGランチ&Gグルメが人気。さらに下呂ならではのスイーツもGスイーツとしてスタートしている。温泉街ののぼり旗が目印。観光案内所や参加店舗には、料理と取扱い店舗、案内マップの入ったパンフレットも設置されている。全国ブランドの飛騨牛を筆頭に、天然鮎、トマトを観光や温泉巡りの途中の昼食や夜食として気軽に楽しめる。Gスイーツは、地元産の栃の実やリンゴ、牛乳、たまごを使用。工場直売の手ごろなものから、レストランでいただく高級なデザートまで幅は広い。食べ歩きやお土産としても人気。

飛騨牛鉄火丼

飛騨美濃けんとんカツレツバーガー
飛騨牛ハンバーガー

Gスイーツ誕生!!

飛騨リンゴとチーズのタルト

栃の実蒸しパン

下呂発!! 着地型旅行

エースJTB参加者限定

（JTBで下呂地区の旅館・ホテルに宿泊すると参加できる）

現地ガイド参加型ツアー・まち歩き「下呂　湧く湧く案内人」

ベテランガイドさんが案内する「小坂の滝　名瀑めぐり」

昔懐かしいボンネットバスで滝めぐりの出発地点に移動。国有林の入山許可を持つガイドが滝めぐりのおすすめコースを案内。

5、6、8月の土日　9時10分～　所要時間約3時間

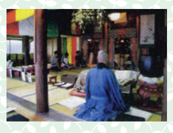
定員10人

温泉寺和尚さんによる早朝座禅と梅湯茶礼

下呂温泉街を一望する温泉寺で座禅。座禅の後は禅寺の習わしである梅湯が振舞われる。

毎週土日（8月14、15日を除く）6時30分～所要時間約45分

定員25人



温泉利用指導者宮田さんの温泉道場

マイナス5歳の肌作りや身体ケアなど、一泊二日で実践できる自分に合わせた温泉の入り方を学ぶ。Gスイーツも付く。

毎週金・月曜日（5月3日、7月19日、9月20日除く）15時～　所要時間　約1時間　定員25人

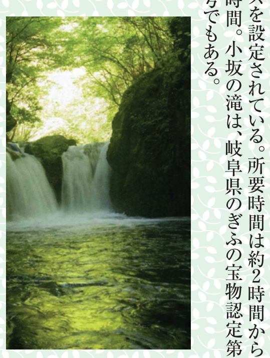
夏休み「しらさぎ座」劇団員さんによる影絵教室

下呂温泉合掌村で人気の影絵劇を演じる劇団「かかし座」の影絵ショーと、劇団員さんに直接、影絵も教えてもらえる。

7月26日～8月30日の金・月　15時～　所要時間約40分　定員200人

※下呂温泉合掌村の入場料は別途必要です。

小坂の滝めぐり



下呂市小坂町は、落差5メートル以上の滝が200箇所余りある日本一滝の多い町。ガイドの案内で、そのすばらしさを体験できる滝めぐりツアーが、トレッキング初心者から上級者までの13のコースを設定されている。所要時間は約2時間から8時間。小坂の滝は、岐阜県のぎふの宝物認定第1号でもある。

下呂温泉の宝ものめぐりバスツアー

下呂市内の自然や町並み、果物など満喫。下呂温泉の宝ものめぐりツアーは予約制。

予約はTEL0576-25-3014（8:30～17:00）または、宿泊のホテル・旅館のフロントまで

※乗車日の1ケ月前から予約可。　※最小催行人員は5名

ホタル見学バスツアー

6月25日、26日、27日　7月2日、3日、4日

大人1000円小人も同額

門和佐周辺のホタルを見学する。

ブルーベリー狩りツアー

7月の土・日・祝日運行

大人2000円　小人1500円

ブルーベリーが30分食べ放題となる。

昔懐かしいボンネットバスで行く新緑の小坂の滝めぐり

5月、6月の土・日・祝日運行

大人1500円　小人1000円

新緑の小坂の滝を見学する。※ドリンク1杯付き

昔懐かしいボンネットバスで行く清涼小坂の滝めぐり

8月の土・日・祝日運行

大人1500円　小人1000円

夏の小坂の滝を見学※ドリンク1杯付き

ボランティアガイドとめぐる飛騨金山古い町並みと路地裏ツアー

9月の土・日・祝日運行

大人1500円小人1000円

ボランティアガイドの案内で飛騨金山の町並みを散策。

巌立峡ライトアップツアー

10月23日（土）～11月3日（水）

大人1000円小人も同額

同額 巌立峡のライトアップを見学する。※ドリンク1杯付き

岩屋ダム東仙峡金山湖紅葉バスツアー

10月23日、31日、11月3日、6日、7日、13日、14日（日）

大人1000円　小人も同額　紅葉の金山湖周辺を見学する。

※運行期間は紅葉状況によって変更する場合がある。

温泉でコンベンション

下呂交流会館アクティブ

芸術、文化、スポーツの拠点として、下呂市に下呂交流会館「アクティブ」がオープンした。本格的なアリーナとコンサートホールの複合施設で、オープン以来さまざまなコンサートやスポーツ大会、トークショー、寄席などが開催されている。注目は3000人規模のコンベンションが開催可能なこと。

市内は下呂温泉をはじめ1万人の宿泊能力を有しているので、本格的なMICE（ミーティング・インセンティブ・コンベンション・イベント）の受け入れが可能となった。

また、コンベンションを開催する場合は、コンベンションビューローのコンベンション助成金制度を利用できる。コンベンションとは、国際的及び全国的（岐阜県含む2県以上の参加）な規模の大会、会議、学会、研究会、研修、合宿など（但し、営利目的の興行、政治団体、宗教団体などに関係しないもの）。

対象となるコンベンションは、主たる会場が下呂市内の会議施設等であり、2時間以上のコンベンションが開催されること、下呂市内での宿泊を伴うこと（コンベンション参加による宿泊で、宿泊施設を利用）コンベンション開催前に助成金支給の申請をすること－の3つの条件が必要。

（宿泊人数について）

コンベンション参加者宿泊人数は、コンベンション1開催期間の単日ごとの宿泊について区分。連泊を伴うコンベンションで、単日ごとの宿泊人数が表中のコンベンション参加者宿泊人数に達しない場合は、開催コンベンション期間の総宿泊人数（延べ宿泊人数）によって区分する。

ただし、助成金の上限は、1開催あたり120万円とする。

コンベンション参加者宿泊数	助成金額	
	岐阜県外（全国）規模	岐阜県規模
30人～49人	50,000円	25,000円
50人～99人	100,000円	50,000円
100人～199人	200,000円	100,000円
200人～299人	300,000円	150,000円
300人～399人	350,000円	175,000円
400人～	400,000円	200,000円

※平成22年度の助成金申請の締切は、平成23年1月末まで。その他、詳細については同ビューローに要問い合わせ。

新感覚の影絵劇場 影絵昔話館「しらさぎ座」

下呂温泉合掌村では、下呂市や下呂温泉の伝説や昔話を上演する影絵昔話館「しらさぎ座」を平成20年7月にオープン。しらさぎ座は合掌造りの芝居小屋。CGや音響にもこだわった本格的で新感覚な影絵劇を楽しむことができる、「全国初」の常設の影絵劇場。

今年の公演題目は、下呂温泉に伝わる「しらさぎ伝説」と、下呂市に伝わる「孝子ヶ池」、7月17日からは「お美津ギツネ」の2題。

影絵劇は「劇団かかし座」が演じる。同劇団は、日本で最初の現代影絵専門劇団（1952年創立）。

1日2回公演で公演時間は約50分。1回目は午前10時30分からで、2回目は午後2時から。

平成22年前期公演／2月19日～6月13日　後期公演／7月17日～11月30日

休演日／毎週水曜日（ただし、祝祭日、GW、8月、11月中の水曜日は公演）

観劇料／大人・小人（3歳以上）とも　1人300円（合掌村入場者特別料金）

花火ミュージカル

夏の盛りの8月1日から3日は、下呂温泉まつりが開催される。初日は、子どもみこしと龍神火まつり2日目はみこしパレード・下呂おどり。

3日目は温泉感謝祭・花火ミュージカル夏公演と充実の3日間。勇壮な龍神の舞いと本格的な花火と音楽のエンターテインメントで満足間違いない。また、今年から1月から3月の毎週土曜日（一部除く）に、冬の下呂温泉『花火物語』～花火の歳時記～が催された。

新春や節分など時期時期に合わせたテーマで演出も変わる趣向を凝らした花火イベント。来年も開催が予定されている

旅行のプロ必携

下呂温泉観光協会では、下呂温泉観光ナビ「観光素材シート2010年夏・秋編」を発行している。

旅行のプロ必携の一冊で、下呂温泉の基本情報から、秋、冬の観光トピックスを掲載。旅行商品造成やセールス用の資料作成に役立つ。

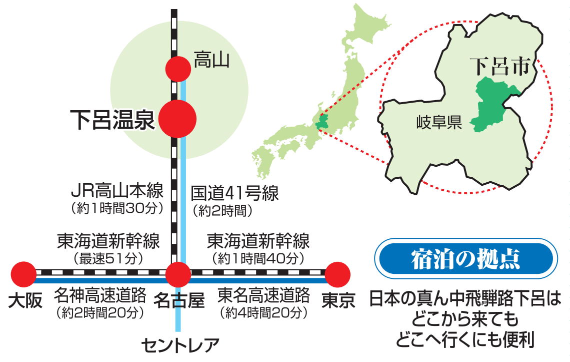
希望者は下呂温泉観光協会まで。

お問い合わせ先

（社）下呂温泉観光協会
TEL.0576-24-1000

下呂市総合観光案内所　TEL.0576-25-4711
下呂温泉旅館案内所　TEL.0576-25-2541
URL http://www.gero-spa.com

交通アクセス



日本の真ん中飛騨路下呂は
どこから来ても
どこへ行くにも便利

有馬温泉

温泉の魅力

有馬は日本の三名泉に草津、下呂とともに、道後、白浜とともに、日本三古泉に数えられ、歴史と伝統を持つ温泉。神戸の中心街三宮や元町からも比較的近い距離にありながら、里山の自然と情緒あふれる温泉街を有する。太閤秀吉とねねをはじめ、千利休ゆかりの温泉として、茶の湯文化が息づく街となっている。関西圏はもとより、新幹線新神戸駅、神戸空港で首都圏や路線のある地方都市からのアクセスも良くなっている。関西圏からは、JR在来線、私鉄各社や高速バス利用の他、マイカーからの利用も便利だ。

温泉は金泉、銀泉に喩えられ含鉄ナトリウム、塩化物強塩高温泉やラジウム泉、炭酸泉など多様。泉源めぐりや源泉での記念撮影も行われている。

金泉は、鉄分とともに塩分が多く、湯に浸かるとタオルがあっという間に黄金色に染まる。

銀泉は、ラジウム泉と炭酸泉。有馬名物炭酸せんべいのおこりも、炭酸泉を利用したことからといわれている。

ロープウェーから夜景を楽しむ

六甲有馬ロープウェーは、六甲山頂と有馬温泉を約12分間で結ぶ。ロープウェーからは、春の桜、夏の新緑、秋の紅葉、冬の雪景色など四季折々の空中散歩を楽しめる。六甲山上一帯は瀬戸内海国立公園で、山上には、六甲ガーデンテラスや六甲山牧場など様々な観光施設もある。

六甲有馬ロープウェーでは、4月から9月までの毎週土曜日とゴールデンウィーク、夏休み期間中の毎日、夜景も楽しめるように夜間運転もスタート。有馬温泉に泊まって、六甲山からの1000万ドルの夜景を観賞できるようになる。21時30分まで運行。

有馬温泉アート『ARIMA Water Bar ～デザイン性のある水飲み場～願の泉』

アートやあかりをテーマにしたイベントに力を入れている有馬温泉。有馬の工房前の願いの庭に有馬温泉アート『ARIMA Water Bar ～デザイン性のある水飲み場～願いの泉』が誕生した。2人用の水飲み場で、神戸芸工大の学生の作品。美味しいと定評のある神戸の水道水を現代アート作品の水飲み場で楽しめる。願いの湯（天神泉源）、願い坂と願いの庭と、そばに「願い」にまつわるスポットが多いことから2人同時に飲むと願いが叶うとすでに観光客に人気。

また、有馬温泉のある神戸市は、ユネスコのデザイン都市の認定を受けている。3月23日から来年1月10日まで、有馬温泉内の路地裏を舞台に「温泉×現代アート×路地裏」がキーワードにした有馬温泉路地裏アートプロジェクト2010」を開催する。「温泉×現代アート×路地裏」がキーワード。有馬温泉内の路地裏を舞台に、空家や空き地を利用しての展示された現代アートを観賞できる。細い露地道を歩くまち歩きとアート観賞を同時に楽しめる。

有馬温泉周遊ガイドツアー

有馬温泉周遊ガイドツアーが毎週日曜と祝祭日の10時から楽しめる。その他の日は、有料で予約制となっている。コースは、有馬温泉三恩人といわれる行基、仁西、太閤秀吉のゆかりの社寺、史跡をめぐるほか、有馬の泉源と特産品である有馬人形筆と有馬籠の店もまわる。温泉寺の石段は鎌倉時代のもので、本尊の薬師如来像は西日本最大級を誇る。天神泉源は、金泉といわれる含鉄ナトリウム塩化物強塩高温泉。湯煙とゴボゴボと音を立てながら温泉が噴出している。炭酸泉源は、銀泉のひとつで、日本のサイダー発祥の地でもある。実際に炭酸泉も飲める。

ノルディックウォーキング

里山公園「有馬温泉癒しの森」などでノルディックウォーキングやノルディックハイキングが不定期で開催されている。有馬温泉癒しの森は、有馬周辺に広がる六甲山系の自然に親しめ、ハイキングや森林浴など健康づくりの場となっている。遊歩道や休憩所がある。

ノルディックウォーキングは、ポールを持って丘を歩くもので、北欧のスキーヤーのオフシーズンのスキートレーニングとしてはじまった。ポールには膝や背中の負担を減らす役割もあり、北欧では老若男女誰でも親しめるスポーツとして知られる。

芸妓変身体験

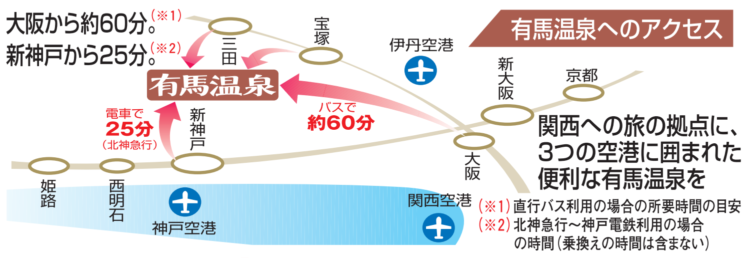
芸妓体験のメニューの中に、新たに変身体験が加わった。芸妓変身体験は、現役の有馬芸妓が着付けとメイクをしてくれる。変身後は温泉街を散策できる。参加者には金の湯か銀の湯の入浴券をプレゼント。費用は1万2千円で、体験時間は約2時間。予約が必要。

年間イベント予定

イベント名	期日	場所	備考
ノルディックウォーク	5月30日（日） 10月24日（日）	有馬温泉癒しの森 六甲山頂、森林浴、温泉街散策等	有馬温泉癒しの森までポールを使って、楽にウォーキングを楽しめる。六甲山頂を目指してのコースから、森林浴、温泉街散策をなどのコースがある。
沙羅の花（夏椿）と一弦琴の鑑賞会	6月20日（日）・21日（月）	念仏寺	有馬温泉の中心にある念仏寺にある樹齢250年の沙羅双樹の花を背に、念仏寺住職の法話、須磨琴保存会による一絃琴。（一枚の板に一本の絃を張っただけの琴。須磨琴は兵庫県重要文化財指定）の演奏を楽しめる。開演前には沙羅の茶会として、お茶と沙羅の花をイメージした当会限定の茶菓子が出される。
第10回有馬七夕ひょうたんまつり	7月初旬～中旬	有馬の工房（入場無料）	太閤秀吉の旗印千成びょうたんにちなんで、全国から珍しい瓢箪（ひょうたん）が集められ展示される。
有馬涼風川座敷	7月30日～8月18日	有馬温泉太閤通り 有馬親水広場	有馬川に作られる川床で、鍋料理やお酒を楽しめる人気の催し。
有馬の夏まつり	8月1日（日）・2日（月）	有馬温泉太閤通り 有馬親水広場	有馬芸妓衆が参加する盆踊りをはじめ、屋台、ゲーム、ビンゴ大会などのイベントも。
第60周回豊公を偲ぶ有馬大茶会	11月2日（火）・3日（水・祝）	善福寺など	茶道の精神と有馬温泉の風致にあわせ、豊臣秀吉の遺徳を偲んで始められた茶会。献茶式がある善福寺をはじめ、有馬グランドホテル雅中庵、瑞宝寺公園、念仏寺などに茶席が設けられる。
瑞宝寺茶会	11月（日は未定）	瑞宝寺公園	紅葉の名所瑞宝寺公園で、気軽に参加できる野点を行う。
六甲有馬紅葉ツアー	11月	ロープウエイ一帯	ロープウエイ一帯で、行われるエコツアー。紅葉まっさかりの六甲と有馬の絶景を楽しめる。
浴衣でコンサート	6月5日（土）・10月23日（土）、他 20時30分	念仏寺	旅館にお泊まりのお客様や、観光客の皆様に、本物の音楽を楽しんでいただきます。 入場無料
入初式	1月2日　10時～12時	温泉寺～有馬小学校講堂	行基菩薩、仁西上人を偲んで毎年1月2日に入初式が行われる。 湯泉神社の御神体、行基菩薩・仁西上人木像を輿に乗せ、神官、僧侶、旅館の主人、有馬芸妓の扮する湯女が古式豊かな練行列を組んで式場に向い入初式が行われる。
西宮神社献湯式	1月9日　14時	西宮神社 本殿前	神社まで角樽に詰めて金泉を運び込み、桶に移した後、湯女に扮した芸妓衆が湯もみ太鼓のはやしにあわせて湯もみを行い適温になったお湯と湯文を神前に奉納する。
有馬さくらまつり夜桜茶会	平成23年未定	有馬川親水広場	有馬温泉は、江戸時代の頃からさくらの名所。善福寺の樹齢270年の糸桜（しだれ桜）をはじめ、鼓ケ滝公園の有明桜　善福寺の夜桜、有馬川沿いのソメイヨシノ。 さくらまつりでは、お茶会と芸妓の踊りが披露される。

有馬温泉へのアクセス

大阪から約60分。(※1)
新神戸から25分。(※2)



関西への旅の拠点に、3つの空港に囲まれた便利な有馬温泉を

(※1) 直行バス利用の場合の所要時間の目安
(※2) 北神急行～神戸電鉄利用の場合の時間（乗換えの時間は含まない）

【お問い合わせは】

社団法人 有馬温泉観光協会
有馬温泉観光総合案内所（TEL.078-904-0708）
〒651-1401　神戸市北区有馬町790-3
ホームページ　http://www.arima-onsen.com/

有馬温泉へのお泊りは観光協会加盟の旅館ホテルへ

有馬グランドホテル 078-904-0181	有馬ビューホテル 078-904-2295	有馬ロイヤルホテル 078-904-0541	奥の坊 078-904-0035	角の坊 078-904-0771	上大坊 078-904-0531	欽　山 078-904-0701	銀水荘別館兆楽 078-904-0666	月光園鴻朧館 078-903-2255	月光園游月山荘 078-904-0366
古泉閣 078-904-0731	御所坊 078-904-0551	有馬山叢 御所別墅 078-904-0554	小宿とうじ 078-904-0708	高山荘華野 078-904-0744	竹取亭円山 078-904-0631	中の坊瑞苑 078-904-0781	ねぎや陵楓閣 078-904-0675	橋乃家別館嵐翠 078-904-0825	旅　籠 078-903-6456
兵衛向陽閣 078-904-0501	ホテル花小宿 078-904-0281	御幸荘花結び 078-904-0166	ミシトリゾートインアリマ 078-903-0023	やまと 078-904-0386	龍泉閣 078-904-0901	有馬御苑 078-904-3737	メープル有馬 078-903-5000	かんぽの宿有馬 078-904-0951	天地の宿 奥の細道 078-907-3555